

夏合宿レポート

恒例の夏合宿が、8月7日(日)～13日(土)千葉県野田市内のホテルにて開催されました。

期間中は、昨年に引き続き、教室、レストラン、その他共有スペース全てにおいて、万全のコロナ感染予防対策を行いました。

開講式では、「自分の限界に挑戦しよう」「得点力を上げるための努力・工夫・改善をやり切ろう」の全体目標を確認し、生徒一人ひとりがそれに向けた具体的な目標を定めて、初日の授業がスタートしました。

二日目からは、英語、数学／国語／化学の授業と理解度確認テスト、課題自習を含めると1日10時間を超える学習スケジュールでしたが、生徒たちは日を追うごとに身体と頭（集中力、切り替え）の使い方に慣れてきて、早朝から元気に動き出し、テストの結果も順調に伸びて、目標達成への確かな手ごたえを感じることができたようです。



★生徒の感想

Aさん(高2女子)

数ⅠAⅡBの範囲で、自分が思っていたよりもはるかに多くの内容を数ⅠAⅡBの範囲で忘れていたり、や定着していないことに気づいて、8月後半以降の課題を見つけることが出来ました。英語では長文読解、和訳、復習テストの単語・イディオムなど、何ごとも継続的に復習し、量をこなすことが今必要だと感じました。

生活面では、合宿が終わってからも早寝早起きを心がけて午前中の時間を無駄にしないようにすることを頑張ろうと思いました。

Bさん(高3女子)

一日中勉強する体力を身に付けられた。最初はずっと机に向かっているのがつらかったり、授業中に眠くなってしまいうことがあったけれども、後半から集中して授業や課題に最後まで取り組むことが出来た。勉強を苦しく思わなくなった。

テストの結果が張り出されるので、より高い順位につきたいというモチベーションにつながった。テストのためにすきま時間を活用して少しでも復習しようと思って頑張れた。

Cくん(高3男子)

数学は概ね良い結果が出せたと思う。英語はおろそかにしてしまった。毎日続ける大切さを知った。学習リズムは整えられて、一日中やっても苦しくなくなってきた。